

〈解答〉

- ① (1) エ
(2) [例] 中国は人口が多いため、国内供給量が多くなるので、生産量に対する輸出量の割合が低い。
(3) ASEAN (アルファベット指定)
(4) ウ
(5) ①：多く ②：小さい ③：人口密度

配点 各2点 10点満点

〈解説〉

- ① (1) 中国の東部では農業が盛んで、黄河や長江などの流域には、栄養分を多く含んだ耕作に適した平野が広がり、農地に水を引くかんがい施設も整っている。華北地方は畑作が盛んで、小麦の生産が中心である。華中・華南地方は、温暖で豊富な降水量に恵まれ、稲作が盛んである。
(2) 中国の人口は2020年現在、約14億人である。アメリカ合衆国の約3億人、オーストラリアの約2500万人に比べるとはるかに多い。そのため、農産物は自国での消費が多くなるので、生産量に対する輸出量の割合は低い。
(3) 東南アジアのほとんどの国が加盟しているASEAN〔東南アジア諸国連合〕では、輸入品にかかる税金をお互いになくすなど、加盟国間の貿易や人の交流をさらに活発にしようとしている。また、日本や中国、韓国などとの関係を深め、インドやオーストラリアとの貿易も盛んにして、一層の経済発展を目指している。
(4) タイでは国民の約9割が仏教を信仰しており、タイの仏教徒の男性は、一生に一度出家して、僧侶としての修行を積むことで、一人前の社会人として認められる。
(5) 人口を面積で割った値を人口密度といい、 1 km^2 当たりの人口で表される。バンラデシュの人口密度は、 $164689\text{ (千人)} \div 148\text{ (千km}^2) = 1113\text{ 人 / km}^2$ で、日本の人口密度は、 $126476\text{ (千人)} \div 378\text{ (千km}^2) = 335\text{ 人 / km}^2$ である。